

126.30

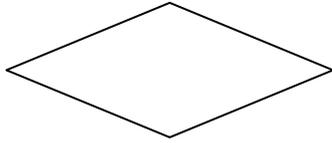
特許・実用新案図面の補正に係る手続
補正書の作成例（特・実）

1. 図面の補正は、次に掲げる単位で補正する。
 - (1) 図面の全図
 - (2) 「【図○】」（図単位）
2. 図面に係る手続補正書の作成例
 - (1) 図面を全図補正する手続補正書の作成例 P 3
 - (2) 図面を図単位で補正する手続補正書の作成例
 - ア. 図面「【図○】」を補正する場合 P 3～4
 - イ. 新たな図を追加する場合 P 4～5
 - ウ. 図面の最終図を削除する場合 P 6

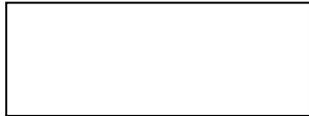
願書に添付した図面（補正前の例）

【書類名】 図面

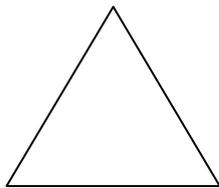
【図1】



【図2】



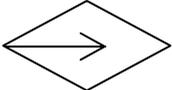
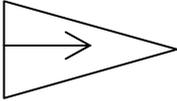
【図3】



2. 図面に係る手続補正書の作成例

(1) 図面を全図補正する手続補正書の作成例

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	全図
【補正方法】	変更
【補正の内容】	
【書類名】	図面

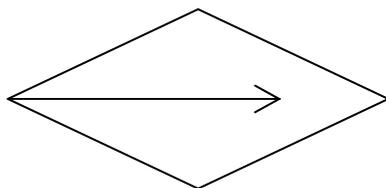
【図1】	
【図2】	
【図3】	

(2) 図面を図単位で補正する手続補正書の作成例

ア. 図面「【図〇】」を補正する場合

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図1
【補正方法】	変更
【補正の内容】	

【図1】



イ. 新たな図を追加する場合

(最終図の後に新たな図を追加する方式で補正する。)

- a. 補正内容：図面「【図1】」から「【図3】」に新たな図「【図4】」を追加する補正

【書類名】

手続補正書

(略)

【手続補正1】

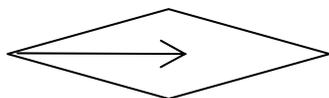
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図4

【補正方法】 追加

【補正の内容】

【図4】



b. 補正内容：図面「【図2】」、「【図3】」の間に新たな図を追加する補正（図面「【図3】」を追加する新たな図に変更し、もとの「【図3】」の図面を図面「【図4】」として追加する。）

【書類名】 手続補正書

(略)

【手続補正1】

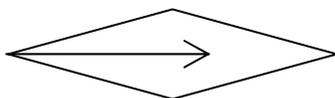
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図3】



【手続補正2】

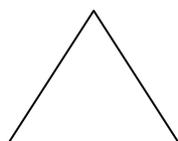
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図4

【補正方法】 追加

【補正の内容】

【図4】



(注) 上記以外の方法で図を増加する補正をするときは(1)で記載した図面を全図補正する方式で補正する。

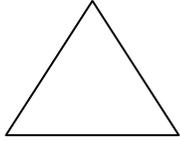
ウ. 図面の最終図を削除する場合（最終図面を削除する方式で補正する。）

- a. 補正内容：図面「【図1】」から「【図3】」の図のうちの「【図3】」を削除する補正

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図3
【補正方法】	削除

- b. 補正内容：図面「【図1】」から「【図3】」の図のうち「【図2】」を削除する補正（「【図2】」の図をもとの「【図3】」の図に変更し、「【図3】」を削除する。）

【書類名】	手続補正書
(略)	
【手続補正1】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図2
【補正方法】	変更
【補正の内容】	

【図2】	
【手続補正2】	
【補正対象書類名】	図面
【補正対象項目名】	図3
【補正方法】	削除

(注) 上記以外の方法で図を削除する補正をするときは(1)に記載した図面を全図補正する方式で補正する。

(改訂平成23・11)